



図書館だより

No.40

令和2年4月号

【4・7・10・1月発行】

発行：入間市立図書館

本館 04-2964-2415

西武 04-2932-2411

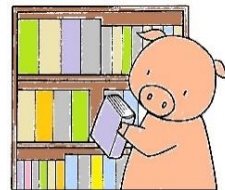
金子 04-2936-1811

藤沢 04-2966-8080

図書館ホームページ <https://lib.city.irma.saitama.jp/>

おすすめ図書館活用術

図書館のサービスを存分に利用していただくための図書館活用術をご紹介します。



埼玉県内図書館横断検索

<https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/>



埼玉県立図書館が運営している検索システムです。
埼玉県内の公共図書館等の蔵書を一度に検索することができます。
ご自宅のインターネットやスマホからも検索ができます。

所蔵が確認できた本は・・・



4市の図書館マップが載っている図書館案内“みんなの図書館”は図書館カウンターで配布しています。

本のある図書館へ直接借りに行く

所沢市・狭山市・飯能市・日高市の図書館は入間市にお住まいの方もご利用いただけます。

※入間市にお住まいの方は、青梅市（東京都）も貸出可。予約・リクエストは不可。

また、埼玉県内では川口市・三芳町・寄居町の図書館は国内在住の方であれば貸出が可能です。

※三芳町は継続して利用する場合のみ貸出可。（窓口要相談）

- ◆ 利用券の発行や貸出の手続きはそれぞれの図書館で行ってください。
- ◆ 利用方法はそれぞれの図書館で違いますのでご注意ください。
- ◆ 借りた本はそれぞれの図書館へ返却する必要があります。

（埼玉県立図書館から借りた資料のみ、梱包して返却依頼票をつければ入間市へ返却可）

いろいろな図書館を巡るのも楽しいですよ！



入間市立図書館へ取り寄せする

埼玉県内の図書館で所蔵している図書は取り寄せることができます。

視聴覚資料（CD や DVD）は埼玉県立図書館が所蔵している場合のみ取り寄せることができます。

リクエスト申込書に記入して、図書館カウンターで申し込みをしてください。

※禁帯出資料など、資料によっては取り寄せできなかったり、図書館内での閲覧になる場合もあります。

- ◆ 相手館の都合もありますので、取り寄せには時間がかかる場合もあります。
- ◆ 取り寄せて借りた本は入間市立図書館へ返却してください。



⚠ 移動図書館やまばと号の配車時間が変わります！ ⚠

令和2年4月から次のとおり配車時間を変更します。どうぞご理解のほど、よろしくお願いいたします。

ステーション名「ハynes入間」

変更前：毎週 水曜日 午後2時20分～午後2時50分

変更後：毎週 水曜日 午後1時50分～午後2時20分

※新型コロナウイルスの関係により、掲載されているイベントは中止になっている場合がございます。ご理解、ご協力をお願いいたします。イベントの開催については各分館へお問い合わせください。



西武分館「ウィークエンド・シネマ」

とき・内容：

- 5月16日(土)・狐の呉れた赤ん坊(1945年、85分)
- 6月6日(土)・ポーリンの冒険(1947年、93分)
- 6月20日(土)・フィラデルフィア物語(1940年、112分)

※時間はいずれも14:00から

対象：一般

定員：先着120名(申込不要)

参加費：無料

駐車場が狭いため、車でのご来館はご遠慮ください。



4/23は「子ども読書の日」

4/23~5/12は「こどもの読書週間」

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は昭和34年(1959年)にはじまりました。たくさん本を読みましょう！

西武分館「マカロンのキーホルダーを作ろう」

とき：5月24日(日)14:00~16:00

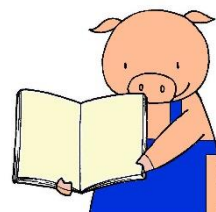
対象：一般

内容：粘土でマカロンを作り、キーホルダーを作成します。

定員：20名(申込先着順)

参加費：無料

申込：5月7日(木)9:00から西武分館(電話可)



西武分館「七夕工作会~かんたん万華鏡をつくろう!~」

とき：6月28日(日)10:30~12:00

対象：幼児から小学生(保護者同伴可)

内容：身近な素材を使った万華鏡の工作と絵本の読み聞かせ、笹の飾りつけをします。

定員：12名(申込先着順)

参加費：無料

申込：6月7日(日)9:00から西武分館(電話可)

金子分館「講座 身近な樹木の生き方を知る」

とき：5月31日(日)14:00~15:30

ところ：金子公民館

対象：小学生以上

内容：私たちににとって大切な存在である樹木の生き方について学びます。

定員：30名(申込先着順)

参加費：無料

申込：5月5日(火・祝)9:00から金子分館(電話可)

金子分館「子ども読書の日 およげ!金子のこいのぼり」

とき：4月18日(土)~5月31日(日)

対象：子どもから大人まで

内容：こいのぼりのうろこの形の用紙に読んだ本のタイトルなどを記入、館内に掲示した大きなこいのぼりに貼り付けます。

参加費：無料

藤沢分館「古典朗読会 古典にふれてみよう」

サークル「古典の会」による朗読会です。声に出して一緒に古典の響きを楽しみましょうか?

とき：5月10日(日)、6月14日(日)
各回14:00~15:00

対象：一般

内容：「今昔物語」「新書太閤記」など(予定)
※変更する場合があります

定員：各回10名程度(申込不要)

参加費：無料



金子分館「1日図書館員 図書館の仕事を体験してみよう」

とき：5月16日(土)14:00~16:00

17日(日)14:00~16:00

対象：入間市在住の小・中学生

内容：カウンターでの貸出・返却や本の整理等をします。

定員：各回3名(申込先着順)

参加費：無料

申込：5月5日(火・祝)9:00から金子分館(電話可)

※4月のイベントはすべて中止になりました。



読み聞かせボランティアグループの広場

図書館で活動している、読み聞かせボランティアグループの どんぐり(本館)・かざぐるま(西武分館)・おはなし^{まどか}円(西武分館)・茶の花(金子分館)・トトロ(藤沢分館)です。各グループより、最新情報をお届けします。

どんぐり 産業文化センター和室で行われた「冬のおたのしみ会」、たくさん子ども達に感動してもらえ、私たちも感動をもらいました。新しい出し物「だれからのおてがみ?!」はどんぐりの財産になりました。早くおはなし会が再開されることを祈っています。

かざぐるま 輝く日差し、頬をなでるそよ風、色とりどりの花々。図書館には美しい春をテーマにした絵本が沢山あります。このコーナーを読んで下さる皆様へ、かざぐるまは春のおたのしみ会を開催いたします。皆様のお越しをお待ち申し上げます。

おはなし^{まどか}円 毎年4月に開催していた「大人のためのおはなし会」は中止とし、改めて6月に開こうと計画しています。毎月第1土曜日のおはなし会も早く再開できますように。

茶の花 今は、おたのしみ会のプログラムをいろいろ考えています。どんなのがいいかな～。おはなし会やおたのしみ会を楽しみに待っていますね。

トトロ 「冬のおたのしみ会」はたくさんの皆さんに観ていただき、ありがとうございました。新型コロナの影響により図書館が休館する等、練習も思うように出来ていませんが「春のおたのしみ会」開催の時は頑張りますので、皆さんぜひ元気にお越しくださいね。

新型コロナウイルスの関係により、残念ながら「春のおたのしみ会」は中止させていただきます。また、おはなし会やあかちゃんタイムなども中止になっている場合がございます。ご理解、ご協力をお願いいたします。



図書館各館では、定期的におはなし会を行っています！
どうぞお気軽に足を運んでくださいね！

- | | |
|------|---|
| 本館 | とき：毎週土・日曜日、休日 14：00～14：30、第3火曜日 11：00～11：30
内容：絵本や紙芝居の読み聞かせ、おりがみ(第1土曜日)、ストーリーテリング(第5日曜日)など |
| 西武分館 | とき：毎週水・土曜日 10：30～11：00
内容：絵本や紙芝居の読み聞かせ、ストーリーテリング(第1土曜日)など |
| 金子分館 | とき：毎週木曜日 15：30～16：00、第3木曜日、第1・3土曜日 11：00～11：30
内容：絵本や紙芝居の読み聞かせなど |
| 藤沢分館 | とき：毎週木曜日、第1・3土曜日 11：00～11：30
内容：絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなど |



★藤沢分館の「あかちゃんタイム」

とき：毎週木曜日、毎月第1・第3土曜日 10：00～12：30

「あかちゃん連れだと迷惑をかけてしまうかも…」と心配で、図書館がゆっくり利用できないという保護者の方にも、気兼ねなく図書館を利用いただくための時間です。乳幼児向けの絵本や子育て支援資料のコーナーもありますので、ぜひ、あかちゃんと一緒に藤沢分館においでください。

一般利用者の皆様へ…この時間は、いつもより子どもの泣き声やはしゃぐ声が気になるかもしれません。ご配慮・ご協力をお願いいたします。



子ども向けBookガイド

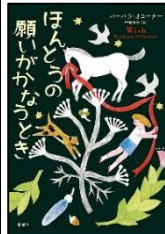
2020年1月から3月までに入間市立図書館に入った子どもの本の紹介です。

『げんこつやまのたぬきさん』長野ヒデ子／著 のら書店《E/の3》

「げんこつやまのたぬきさん、おっばいのでねんねして、だっこしておんぶして、またあしたとおなじみのわらべうたが絵本になりました。この絵本ではたぬきだけではなく、うさぎやおつきさまがでています。最後のページには楽譜もついていますので、親子で楽しんでみませんか。



『ほんとうの願いがかなうとき』バーバラ・オコーナー／著 中野怜奈／訳 偕成社《933/オコー》



主人公のチャーリーは、いなか町コルビーで家族からたった一人はなれて暮らしています。父親は事件をおこし、母親が精神的に不安定になって、おばさん夫婦にひきとられたのです。かたくなに自分の殻にとじこもり、毎日、1セント銅貨、四つ葉のクローバー、一番星など自分の幸運のしるしをみつけては願いごとをしてさびしい気持ちをまぎらわしていますが、周囲の人々に理解されていくことで少しずつ心を開いていきます。

ティーンズ向け

『ものたがり日本音楽史』徳丸吉彦／著 岩波書店《Y762》

日本の音楽は、縄文時代から育まれてきました。素朴な鈴や石の笛から、中世の歌、日本の伝統芸能である能や歌舞伎、文楽の誕生、そして文明開化による西洋音楽の導入、唱歌、現代の邦楽まで、日本の政治や宗教と深くむすびついた音楽について知ることができます。



大人のためのBookガイド

『水曜日の手紙』森沢明夫／著 KADOKAWA《913.6/モリサ》

「水曜日郵便局」とは、水曜日の出来事を綴って送ると、別の誰かの水曜日の出来事の手紙が届くという、実際に存在していたちょっと不思議なプロジェクト。

家族が寝静まってから、心の毒を手帳に吐き出していた井村直美は、夢を叶えた理想の自分になりきって空想の水曜日を「水曜日郵便局」に送った。一方、絵本作家になる夢を諦めかけていた今井洋輝も水曜日の手紙を書いた。交わるはずのなかった二人の手紙が、それぞれの人生を変えてゆく。

「頭じゃなくて心に従って行動すれば、物事が上手くいかななくても後悔することはない」という言葉が読み手の心に響く。心がほっこりするお話し。

『魔法雑貨の作り方 魔法使いの秘密のレシピ』魔法アイテム錬成所／著 ホビージャパン《751.9/マ》

レジンやハーバリウムなど、様々な分野のハンドメイド作家たちが作り出す幻想的なアクセサリーや雑貨の数々が紹介されている一冊。制作意欲を掻き立ててくれる鮮やかな作品写真はもちろん、レジン液の比較といった作品制作に必要な知識も丁寧に解説してくれる実用性も兼ね備えた内容になっています。

アンティーク小物が好きな方、鉱石や標本に興味がある方、ゲームの世界に出てくる魔法のアイテムに心が惹かれている方、必見の本です！



『中国くいしんぼう辞典』崔岱遠／著 李楊樺／画 川浩二／訳 みすず書房 《383.822/サ》

目次を見るとずらっと並んだ漢字ばかりの料理名。漢字の意味さえわかればどんな料理なのか察することができるのでは…とと思っていましたが、読み始めるとそれはとんでもない勘違いだったことに気づかされます。

たとえば“紅焼肉”。漢字から察するに焼いたお肉に違いないと思いきや、なんとこれは豚の角煮のことなんです。中華料理を「家で落ちついて食べる料理」「街角で気ままに楽しむ料理」「レストランで味わう精緻な料理」に分けて、どんな料理なのか丁寧に解説しながらその美味しさを書いた本書は、美味しいものに興味のある方ならきっと楽しく読んでいただけます。くいしんぼうの皆様へ、おすすめの一冊です。